



12月保健だより

平成29年12月1日(金)
八千代保育園



嘔吐物の処理方法

嘔吐物(おうとぶつ)は、二次感染を防ぐために速やかな処理が必要です。まずは窓を開けて換気を行い、ゴム手袋やマスクで体を覆って嘔吐物に直接触れないようにしましょう。



用意する物

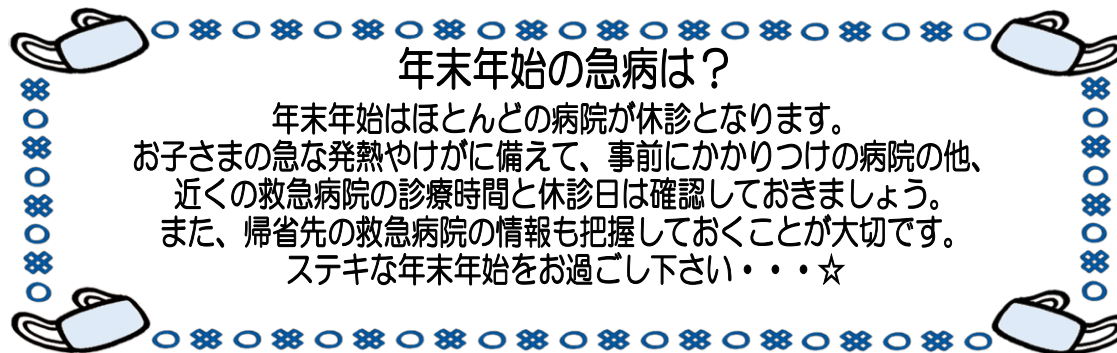
- 使い捨て手袋・使い捨てマスク
- バケツ・雑巾
- ビニール袋・消毒液(塩素系漂白剤など)
- 使い捨てエプロン(あれば)

手順

- ①手袋(できればひじまで隠れるもの)をして捨ててもよい布や紙で拭き取ります。
- ②拭き取った物はビニール袋へ入れて、外へ漏れ出ないようにして捨てます。
- ③汚れた床は、消毒液(漂白剤等)などを薄めて拭きます。
- ④処理の後は十分な換気を行きましょう。

嘔吐物の付いた衣類の洗い方

消毒液を薄めて、衣類を2時間程漬け置きした後、洗濯をします。他の衣類とは一緒に洗わないようにしましょう。



年末年始の急病は？

年末年始はほとんどの病院が休診となります。お子さまの急な発熱やけがに備えて、事前にかかりつけの病院の他、近くの救急病院の診療時間と休診日は確認しておきましょう。また、帰省先の救急病院の情報も把握しておくことが大切です。ステキな年末年始をお過ごし下さい・・・☆

早いもので、今年もあと1カ月となりました。今年は秋にかけて急激に寒くなり、風邪でお休みする子ども達もいました。

これから子ども達にとっては、おたのしみ会に、クリスマス、冬休みとたのしみがいっぱいの月ですが、その分、外出や来客なども多くなり生活リズムも乱れがちになります。

感染症も流行る時期ですし、ますます寒くなり、乾燥も著しくなっています。先月に引き続き、当園では手洗い・うがい・マスク着用などの感染予防を子供達と共に意識するように心がけていきます。

ご家庭でも、帰宅時の手洗い・うがい・出かける際のマスク着用などを促して頂けると幸いです。また、これからの時期インフルエンザや感染性胃腸炎も流行ってくると思われます。

感染性胃腸炎は、違うウィルスや同一ウィルスでも型が違うとくり返し罹患します。インフルエンザも区内の報告はまだ少ないですが、感染対策や予防接種のご協力をお願いします。ご家庭でも、嘔吐・発熱等ハッキリした症状だけでなく、食欲や顔色等が優れず、普段のように遊べないなど体調不良の兆しがみられる場合の登園をご検討下さいますよう、ご協力をお願い致します。

12月の保健行事

日程	内容
12月 6日(水)	身体測定 : 全園児
12月 25日(月)	0歳児健康診断 : 内海園医